

第 1927 回例会報告

令和 8 年 9 月 24 日(木)晴



◇会長告知◇

会長 宮澤孝良

皆さん、こんにちは。
本日は(株)エンジョイワー
皆さん、こんにちは。
本日は、国際ロータリー
第 2600 地区ガバナー
橋上 信久(はしがみ の

ぶひさ)様をお迎えすることができ、大変光栄に思っております。

また、ご多用の中、諏訪湖ロータリークラブのためにお越しいただき、心より御礼申し上げます。

ガバナー公式訪問というこの機会に、今年度の私たち諏訪湖ロータリークラブのテーマ、「自分に変化をもたらそう」について、少しお話をさせていただきたいと思ひます。「変化」という言葉を聞くと、私たちはつい、「何か新しいことをしなければならぬ」と考えがちです。新しい事業を始める。新しい方法を取り入れる。新しい人を入れる。もちろん、それも大切な変化だと思います。しかし、今年度のテーマである「自分に変化をもたらそう」という言葉を考えてみますと、まず変わるべきなのは、クラブではなく、自分自身なのではないかと思ひます。自分の考え方が少し変わる。人の話を、今までより少し深く聞いてみる。今まで関心なかったことを学んでみる。そして、自分の経験や知識を誰かのために生かしてみる。こうした小さな変化の積み重ねが、やがて大きな変化につながるのではないのでしょうか。

9 月は、国際ロータリーの「基本的教育と識字率向上月間」です。教育とは、知識を身につけることだけではありません。学ぶことによって、自分自身が変わること。私は、それも教育の大きな意味だと思っています。新しいことを知れば、今までとは違うものの見方ができます。人の立場を知れば、今までとは違った考え方ができます。そして、自分とは違う価値観に触れることで、自分自身の考えも変わっていきます。そう考えると、ロータリーの例会そのものが、一つの「教育の場」なのではないのでしょうか。私たちは毎回の例会で、さまざまな人の話を聞きます。異なる職業の人。異なる世代の人。異なる人生経験を持った人。その話を聞くことで、自分一人では得られなかった気づきを得ることができます。つまり、ロータリーとは、「人と出会い、話を聞き、学び、自分自身に変化をもたらす場所」でもあるのだと思ひます。そして 9 月は、「ロータリーの友月間」でもあります。『ロータリーの友』には、全国のロータリアンが、それぞれの地域で取り組んでいる活動や、ロー

タリーについて考えていることが紹介されています。それを読むと、「こんな活動をしているクラブがあるのか」「こういう考え方もあるのか」「自分たちのクラブでもできるのではないかと」、新しい気づきがあります。これもまた、「自分に変化をもたらす」きっかけなのだと思います。そして、その一人ひとりの変化が、クラブの変化となり、やがて地域の変化につながっていく。それがロータリーの「奉仕」なのではないのでしょうか。私たちは、先輩方から多くのものを受け継いできました。今度は、私たちが次の世代へ何を渡せるのかを考える番です。そのためにも、まず私たち自身が学び続け、変わり続けなければならないと思ひます。本日、橋上信久 ガバナー様からいただくお話も、私たちに新しい気づきや変化をもたらしてくださるものと、大いに期待しております。橋上信久 ガバナー様、本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

◇幹事報告◇幹事

北原数也

【連絡事項】

- 11 月 7 日(土)に行われる、諏訪グループの新入会員セミナーのご案内を回覧いたします。新会員以外にも、興味のある方は参加できるそうなので、参加希望の方は事務局へご連絡下さい。
- 先日皆様へFAXいたしました、クラブのウインドブレーカーとポロシャツの注文を受け付けております。ご希望の方は事務局へご連絡をお願い致します。

【受領文書】ハイライトよねやま



【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	30 人	6 人	7,000 円
出席対象	30 人	前回累計	194,000 円
出席者数	17 人	累計	201,000 円
出席率	56.7%	目標額	70 万円
前回修正出席率	%	達成率	28.7%

ニコニコメッセージ😊

橋上ガバナー様 本日はお忙しい中お越しいただきありがとうございます。本日の卓話会員皆、楽しみにしていると思います。宜しく願い致します。

宮澤孝良
橋上信久ガバナー、飯田南 RC 梶川剛様、本日はお忙しい中お越しいただき、誠にありがとうございます。橋上ガバナーのお話を楽しみにしております。本日は宜しく願い致します。

北原数也
本日は、橋上信久ガバナーをお迎えし、公式訪問例会を開催できますことを、大変嬉しく思います。ご多忙の中、諏訪湖ロータリークラブへお越しいただき、誠にありがとうございます。橋上ガバナーとのご縁に感謝すると共に、今日頂くお話を、今期のクラブ活動の力にしたいと思っています。

SAA小口直久
橋上ガバナー様 諏訪湖ロータリークラブにようこそお越し下さいました。本日はお話を伺えることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

宮坂英貴
本日は、橋上ガバナーのお話を楽しみにしております。よろしくお願い致します。日曜日のつつじが丘学園の子供達との野辺山バスハイクは皆様お疲れ様でした。つた

ない進行でご迷惑をおかけすることもありましたが、委員会メンバー、また会員の皆様の助けもあり、意義のあるとても良い時間になったと思います。次に活かしたい



事柄や、改善ポイント等をしっかりとまとめ、来季への引継ぎ、また次回担当例会を実施いたします。今後とも、子供達の“想い”の一助となれる諏訪湖ロータリークラブでいきましょう！！また、12日の土曜日には、小口会員と共にRYLA in 佐久へ出席してきました。青少年奉仕とはどの核心を突くようなとても素晴らしい催しの数々でした。中でも、“ひげの隊長佐藤さん”と“作家である喜多川さん”の基調講演は本当に心に入り込む貴重な経験となりました。小口会員はRYLA後の懇親会では、佐久の日本酒を5種類飲み比べて目隠しをして当てるというゲームで、諏訪湖ロータリーの代表(夜の)として何と！！全問不正解という偉業をしました！！とても良い一日でした。僕はロータリーへ入って人生が変わりました。今後も僕のような気持ちになれる人を増やしていきます。

五味弾



◇例会内容◇
会長・幹事担当
橋上信久ガバナー
公式訪問例会

本大会前夜祭



総勢千数百名、ほぼホテル貸し切り状態での世界のロータリアンとの前夜祭が、RI会長始めRI会長エレクト、RI理事そしてガバナーエレクトが一堂に会してホテルの中庭で行われました。

偶然にも通りかかった今年度RI会長ババロラ夫妻と記念撮影に成功。

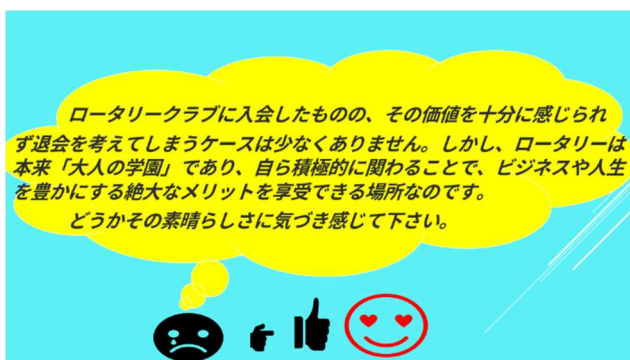
2026-2027年度RI第2600地区運営方針

COMEBACK TO SHINSHU

次世代に向けて魅力ある「ふるさと信州」の環境づくりを新たな発想で、考え行動しよう！

COMEBACKには大切なものを思い出す
もう一度挑戦する、振り返る
さらに良くなって帰ってくる
復活や再起という結果や状態などの意味があります

ロータリーの行動計画



ロータリーは

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という精神で成り立っています。まずはあなた自身がルールを理解しつつ楽しみ、誰よりも活発に活動することで、その輝きが自然と新しい会員を呼び寄せる磁石となるはずです。会員でいるということに意味を見出せずつまらないと思っている原因は、あなた自身にあるのかも・・・

この動画の最後に、ポールハリスが語っている言葉を、あらためて敬意を持って載せて頂き、皆さんのクラブでの一年間のご活躍を心より期待し、お祈り申し上げます。

*If Rotary is to realize its proper destiny ,
it must be evolutionary at all times , and ,
on occasion , revolutionary .*

ロータリーが、その本来の使命を果たすためには、常に進化を続け、時には革命的变化を起こさなければならない。

